

「銚子資産」を守り、伝え、活かす 文化財の魅力伝之隊!

申問 文化財・ジオパーク室 ☎(21)6662

犬吠埼灯台が重要文化財に答申されるなど、銚子の文化財に注目が集まっています。ただ、どんなにすばらしい文化財も地元の人が守り、伝え、活かさなければその価値は半減してしまいます。なにげなく歩けば退屈な道にも銚子ならではの宝が眠っているかも。遠くへGO TOもちろんいいけど、今改めて銚子を新鮮な視点で楽しんでみませんか。

開発中!

銚子みなと地区を歩くお試しツアーに密着

現在、教育委員会は市民ボランティアの協力で川口から飯沼観音と中央町でまち歩きルートを開発中。銚子の歴史文化や日本遺産「北総四都市江戸紀行」の物語を感じられる行程を目指しています。東京からお客さんを迎え、実際に案内する「お試しツアー」に密着してみました。



1



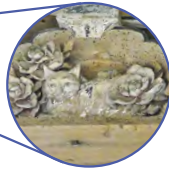
2



1



2



かにゃー

和田不動(植松町) 1 境内からは利根川の河口を見下ろせる。赤松宗旦「利根川図志」で「風景至つてよろし」と記された絶景 2 「田場のお不動様」と呼ばれ、漁業関係者の信仰を集めた寺院。不動堂の正面には漁業の盛んな港町らしくネコの彫刻が施されている



4



3

旧西廣家住宅(川口町・登録有形文化財) 1 1877年(明治10)に建てられた主屋の玄関 2 江戸時代末期に建てられた漁網を保管する倉庫 3 昭和初期に稼働した缶詰工場 4 大正末期～昭和初期建設のれんがが塀。大谷石と銚子石の上にれんががイギリス積で積んである

やっぱり銚子は空気がきれい。潮の香を感じて歩くのは気持ちがいいですね

案内される人



寺阪昭信さん 桂子さん (東京都)

海と森両方楽しめるのが銚子ならではの。建築士という仕事柄、建物に注目しました。漁師さんの住んだ住宅など外壁は新しくても軒先などに昔ながらの意匠が垣間見えるのがいい。もっとゆっくり見たかった!

案内する人



房州文字子さん

案内する人



田中豊さん

毎月第2・4日曜日、旧西廣家住宅でガイドをしています。会いに来てね

これもあれも文化財?

皆さんは「文化財」と聞くとどんなものを思い浮かべますか。お寺や仏像など歴史を感じるもの、縄文時代の遺跡など古くて地面に埋まっているものを思い浮かべる人もいるかもしれません。文化財とは「長い歴史の中で今日まで守り伝えられてきた文化的な財産」を意味します。寺や仏像、神社、絵画、城跡など「形があるもの」がまず思い浮かびますがそれだけではありません。伝統芸能や工芸技術などの技やお祭りなどの地域の伝統的な行事も文化財人々の暮らしと地域の風土によって形作られた景観や伝統的な建物が残る町並みなども大切な文化財です。



▲子どもたちが対象のイベント「郷土芸能の集い」

文化財は「銚子資産」

教育委員会では「銚子ならではの」「銚子らしさ」を表す宝物である銚子の文化財を「銚子資産」と呼んでいます。その価値を広く、後世にも伝えていこう、と地域やボランティアの皆さんなど多くの人の協力を得て活動しています。

守り、伝え、活かす

船主の屋敷だった旧西廣家住宅(治郎吉) 主屋(川口町・国登録